A4・３枚を目安にポイントをおさえ、査読者が読みやすいよう留意して作成

**令和7年度名古屋大学モノづくりベンチャー活動支援金　申請書**

　　令和7年　　月　　日提出

**1．テーマ**

（記入例）　○○○技術の事業化検証

**２．研究代表者等の連絡先情報**

＜研究代表者＞

氏名：　　　　　　　　　　　　フリガナ：

所属機関：

部署：　　　　　　　　　　　　　役職：

電話番号： E-mail：

（学生の場合）担当教員：

＜伴走者／事業化プロデューサー＞

（※既に伴走者・事業化プロデューサーが存在する場合のみご記入ください。必須ではありません。）

氏名：　　　　　　　　　　　　フリガナ：

所属機関：

部署　　　：　　　　　　　　　　　　　役職：

電話番号： E-mail：

**３．技術分野**

□ライフサイエンス　　□アグリカルチャー　　　□環境・エネルギー　　□ナノテクノロジー・材料

□情報通信・データ　　□その他（　　　　　　）　　　　※該当分野にチェック

**４．技術シーズの内容**

（1）発明（周辺特許を含む）

※当該技術シーズに関する主な知的財産権などを記載ください。

※特許の場合、発明の名称、特許番号（または出願番号）、発明者、出願人、出願日、

　　単願or共願を記載下さい。

※特許以外の知的財産権の場合、上記同様の情報を記載ください。

※当該技術シーズについて、既に企業と共同研究を行っている場合やライセンス契約等がある場合は、その状況について記載ください。

※将来、当該技術シーズによるベンチャーを創出しようとした場合、技術シーズの発明者、技術シーズが帰属する機関等（共願人）の同意が得られているか、その他に関連する発明が無いか、等について記載ください。

(2) 技術の内容

※本技術は「何ができる技術」なのか、「技術の構成要素は何」なのか、

「どのようなことが期待される技術」であり、「どの範囲までを対象とする」のか等を中心に、

技術シーズについて簡潔に記載して下さい。

（3）現在構想している事業プランについて、自由にご記入ください。

※この先、どのように技術シーズを実用化につなげる構想をお持ちか、

また、経営人材（CEO候補）のお心当たりや、具体的なビジネスプランなどありましたら、

可能な範囲でご記入ください。

**５．他の起業支援関連資金に関する過去の採択情報**

以下で採択された資金・プログラムについてチェックをしてください。

□令和３年度SCORE（大学・エコシステム推進型　拠点都市環境整備型）

□令和３年度 ものづくりベンチャー活動支援金　**（チェックのある方は申請できません）**

□令和４年度 ものづくりベンチャー活動支援金　**（チェックのある方は申請できません）**

□令和５年度 ものづくりベンチャー活動支援金　**（チェックのある方は申請できません）**

□令和４年度START大学・エコシステム推進型GAPファンドプログラム（タイプA）

□令和４年度START大学・エコシステム推進型GAPファンドプログラム（タイプB）

□令和５年度 大学発新産業創出基金事業 GAPファンドプログラム（STEP1）

□令和６年度 大学発新産業創出基金事業 GAPファンドプログラム（STEP1）

□令和６年度 大学発新産業創出基金事業 GAPファンドプログラム（STEP2）　**（チェックのある方は申請できません）**

※令和７年度 大学発新産業創出基金事業 GAPファンドプログラム（STEP2）に採択の場合はご辞退とさせていただきます

以上